

# 第24回全国提案力コンテスト

新たなプロモーションスタイルを取り入れた提案業務を目指す、  
多くの参加チームのチャレンジをお待ちしています。

## 【開催日程変更のお知らせ】

2020年10月1日(木)～10月2日(金)を

⇒2020年11月5日(木)～6日(金)に変更いたします

※すでにお申込み、またはご検討いただいております事務所様には大変ご迷惑をお掛け致します。誠に申し訳ございません。改めて今回の企画概要等ご理解いただき、是非ご活用をご検討ください。

### 《本年度の企画のポイントと日程変更について》

- コロナ禍が起爆剤となり対面に代ってITを活用した打合せや営業活動が広まっています。顧客によっては今後緊急以外は接見を避けたいといった要望もお聞きます。訪問する誠意よりも、最大効率と効果を生むならば形式を問わないニューノーマルに変わってきているようです。今回の提案力コンテスト企画はまさに全面WEB上で競い合ってください。参加チームもリモート等による新たな作成・プレゼン体制をご検討いただき、提案業務のニューノーマルの先取りとして、是非チャレンジしてみてください。
- 今年度の提案力コンテストは、本年の経営環境の特殊性を鑑み、従来の税務や法務の実務知識を問う形から、コロナ禍で苦しむ経営者とともに、経営の方向性をどう定めるべきか一緒に考える問題になります。まずは、見失いかけた経営の現況を一緒に把握・見える化し、選択肢と優先順位をご検討いただきます。
- 伴って、経営分析や数値シミュレーションが不可欠な要件になります。すでに事務所でお使いの分析ツール等がございましたら、ご使用していただいて結構ですが、この機会に是非比較検討いただきたいシステムがございますので、そのコンセプト・論理・操作説明の動画解説を併せて、システムを参加予定チームに先行配布いたします(別紙参照)。

今回の日程変更(延期)は、上記企画のより多くの会員様のご理解と、推奨システムの習得時間をより多く取った結果となります。是非奮ってご参画ください。  
※募集要項およびシステム説明は別紙ご参照ください。

## 【参加申込書】 1. チーム参加( ) 2. プレゼンテーションのみ視聴希望( )

お申込み		令和 年 月 日	
貴事務所名	電話		
	FAX		
お名前	E-mail	@	
		@	
		@	

- お問合せ: JPBM(一般社団法人日本中小企業経営支援専門家協会)  
 担当:若松、山形、佐伯 ※参加申込者には詳細な参加要項でご案内いたします。  
 TEL:03-3253-4711 FAX:03-3526-3051

↑ ↑ FAX: 03-3526-3051 info@jpbm.or.jp ↑ ↑

## 【プログラム概要(すべてWEB参加の形式にて運営予定です。)]

- ◆11月5日10:00～問題開示、提案書制作、～20:00提案書提出(データアップ)
  - ◆11月6日14:00～16:00 参加各チームプレゼンテーション(1チーム15分予定・質疑含)  
11月6日～16:30 審査会、16:30～17:00 入賞チーム発表、審査員講評等
- ※事例企業の経営者様にもご参加いただき、コメントおよび審査員に加わっていただく予定です。  
※後日、提案力コンテストを題材にした会員研修を行う予定です。  
※意思決定支援システム(JPBM推奨)無料配布いたします。9月中旬OSS等にアップロード。ただし、使用するシステム・ツール選択は参加チームの自由であり、審査の対象外です。

## 【募集要項】

- ◆定員:8組(申込先着順) ※2～3人1組のペアです
- ◆申込締切:11月3日(火) ◆参加チームオリエンテーション:11月5日(木)9:40～10:00
- ◆参加費:①参加チーム:6,000円(税別・2人チーム)、9,000円(税別・3人チーム)  
②プレゼンテーションのみ視聴したい方:参加費無料  
※参加チームの参加費は、原則12月分会費引落としと一緒にあります。
- ◆お申込み:前頁の参加申込書に記載しFAXまたはメール願います。後日参加要項をお送りします。

## 「意思決定支援システム」(EXCEL)

### のご紹介

JPBM会員 西野光則税理士開発

経営の現況と未来を“見失わない”ためのシミュレーションシステム

### システムのコンセプト

●コロナ禍の中で中長期シミュレーションを行い経営の方向性を見出していかなければならない企業は数えきれない位発生します。そうした企業のだれでもが入手でき、簡単に動かせる環境＝システムの構築が求められています。本システムは、経営者と経営分析等のロジックを理解する専門家が一緒に「経営の見える化」を図るツールです。是非、お客様の支援ツールとしてご活用ください。

### システムの主な特徴

- Excel なのでどの企業でも使える。
- 通常の損益計算書を変動損益計算書簡単に変更できるのでシミュレーションしやすくなっている。
- 変動損益計算書で15年間シミュレーション出来るだけでなく、設備投資、借入金の借り入れ条件を設定し資金と連動する
- 上記の設備投資、個々の借入金で詳細設定が難しい企業にも対応できるよう簡易な操作が可能となっている。
- 貸借対照表を作成しているためキャッシュ・フロー計算書が連動する。
- マクロ(visual basic)で動くので操作が迅速に行える。
- 関数を壊した場合に備えて 復帰処理 が組み込まれているのでシステムを壊さない。

### 【利用方法】

- ◆システムおよび操作説明動画を9月18日(金)にOSSにアップします(予定・その後半年間継続掲載)。会員の方はどなたでも、「会員専用ログイン」で入れます。システムはダウンロードできます。(動画は不可)
- ◆提案力コンテスト参加・不参加にかかわらず、是非実務支援ツールとしてご利用ください。